

よくあるご質問(一般豚)

Q. 漫画などでは、ブタの足跡がはさみの様に描かれていることがありますが、本当にあんな形なのですか？

A. 本当です。ブタは哺乳類の偶蹄目という仲間に属しています。蹄とは「ひづめ」のことで、ひづめが偶数なので偶蹄目と呼ばれています。

ブタの4本の足のそれぞれには前側に大きなひづめが2本(主蹄)、後ろ側に小さなひづめが2本(副蹄)があって、普通は前側の2本だけを地面に付けて歩くので漫画でよく見るような足跡になるのです。ウシ、シカ、キリン、ラクダも偶蹄目の仲間です。

この仲間とは異なり、奇数のひづめを持っているのが奇蹄目の仲間、ウマやサイが奇蹄目の仲間です。



ブタの足

Q. 世界中のブタの鳴き声は？

A. 日本語では、ブタの鳴き声は「ブー、ブー」(Boo Boo)と表現されていますが、世界では次のように表現されています。

- ・英語: オインク オインク (Oink Oink)
- ・イタリア語: スグルント (sgrunt)
- ・中国語: ゴーン ゴーン (拱拱)
- ・フランス語: グロアン グロアン (groin groin)

中には、本当にそう聞こえるのかなあ、と疑いたくなるものもありますね。

Q. ブタのおっぱいはいくつあるの？

A. ブタは子たくさんで一回に10頭前後の子ブタを生みます。そのため、おっぱい(乳頭)も多くなてはいけません。

普通、6対(12個)以上必要で7～9対ある場合が多いです。



ブタのおっぱい

Q. ブタの祖先はイノシシなのですか？

A. ブタは動物分類学上、蹄が偶数(二つ)ある偶蹄目のイノシシ科、イノシシ属に位置付けられており、イノシシの仲間です。

イノシシが人によって家畜化されてブタになったと言われています。

ブタは長年にわたり改良された結果、イノシシよりも体格が大きくなり、背骨の数も増え、おいしい肉をより多く生産できる

体型になりました。同時に、繁殖力も旺盛になり子たくさんになりました。イノシシが一度のお産で産む子供の数は4～5頭

程度です。

しかし、祖先の習性はなかなか消えません。ブタを放し飼いにすると丈夫な鼻先で地面をあちこち掘り起こして餌を探します。

また、泥遊びも大好きです。稀に茶色の品種では、イノシシの子供に見られるような縞模様がうっすらと浮き出た子豚(うり坊

と呼んでいます)が生まれることがあります。

ちなみに、今年(2007年)の日本の干支はイノシシですが、中国や韓国の干支はブタとなります。

お問い合わせ